「口腔管理体制強化加算」 届出に関する実績集計手順(令和6年6月迄の申請用)

「口腔管理体制強化加算の施設基準に係る届出書添付書類(様式17の2)にて記載が必要な算定項目ごとの実績については、palette各種帳票発行の「グループ頻度表(保険処置)」等の集計結果を、転記または参考利用することが可能です。

尚、保険処置頻度表サービスをお申し込みいただいていない場合は、別途、MIC WEB SERVICEにてご利用お申し 込み(月額 110円 (税込))が必要です。

<集計項目一覧>

算定項目	届出記載箇所	集計内容 ※実績=算定回数
● 歯周病安定期治療・歯周病重症化予防治療	1-①	1年間の実績
マンツ化物歯面塗布処置・エナメル質初期う蝕管理加算 (※1)	1-②	1年間の実績
 ● 歯科疾患管理料(口腔機能低下症/口腔機能発達不全症の管理のみ) 小児口腔機能管理料・口腔機能管理料 (※1)(※1) 	3	1年間の実績
● 歯科訪問診療料1・歯科訪問診療料2 (※1)	5-①	1年間の実績
⑤診療情報提供料(Ⅰ)	6-①	1年間の実績
6 診療情報連携共有料	6-②	1年間の実績

※1) 届出書には令和6年6月新設保険処置も記載されていますが令和6年6月までの申請は上記項目での集計です。

注1) 歯科疾患管理料の算定回数について「口腔機能低下症」「口腔機能発達不全症」の場合のみを集計することは できませんので参考集計をご案内します。

算定状況により集計方法が異なりますので、下記「<mark>要確認</mark>」内容を必ずご確認の上、集計手順をご覧ください。

要確認 集計項目 🛛 について

「口腔機能低下症」「口腔機能発達不全症」患者の診療において、歯科疾患管理料と**同時**に「口腔機能管理料」 または「小児口腔機能管理料」を**必ず実施(算定)**している場合に限り、口腔機能管理料/小児口腔機能管 理料の算定回数の集計数値を歯管回数として代用することが可能です。

Q. 該当患者の歯管算定時に必ず「口腔機能管理料」または「小児口腔機能管理料」を算定していますか?



口腔機能管理料/小児口腔機能管理料の 頻度集計をおこないます いいえ 手順(A)+(B)

回数集計不可のため、参考資料として該当 病名患者のリストアップをおこないます

∎ 集計手順(A)

<STEP 1> 算定項目ごと(集計項目一覧①~⑥)の出力対象グループを作成

保険処置グループ頻度表			×
集計期間を指定	してください		
今月	前月	期間を	2指定
令和 4年 4,	月 1日 ~ 令和 5	i年 3月3 ⁻	1日
出力対象のグル	,ープ		
		追	ha
		変	更
		削	除
		Ŷ	↓
 ☑ 項目別頻度表 □ グループの並 	も出力する びを固定にする		
発行順を指定し ● 回数	てください 〇 点数		
ロドクター別集計	を行う		
ОК		ŧøンt	2/1/

- [メインメニュー]より、[事務室業務] をクリック、[各種 帳票発行]より、[グループ頻度表] の [保険処置] を選択 します。
- 2. 「保険処置グループ頻度表」画面 が開きますので、「追加」 ボタンをクリックします。

※以前に保険処置グループ頻度表の集計を利用している場合 は、[出力対象のグループ]にすでにグループが作成されて いることがありますが、現在の実績数値を正し集計する ため、手順に沿って新たなグループの作成をおこなって ください。

~ 以降グループ設定 ①~6 をおこないます ~

●「歯周病安定期治療・歯周病重症化予防治療」グループの作成

グループの作成		×
グループ名称	SPT/P重防	
検索項目を指統	Eしてください 200 歯周病安定期治療(1歯 250 歯周病安定期治療(1歯	削除 以上10歯未満)
HO1675] [HO1675] [HO1695] [HO1696] [HO1697]	 250 歯周病安定期治療(20) 350 歯周病安定期治療(20) 150 歯周病重症化予防治病 200 歯周病重症化予防治病 300 歯周病重症化予防治病 	■以上20画示/両) 園以上) 氨(1 歯以上10歯未) 気(10歯以上20歯未 気(20歯以上)
検索		追加
検索	0 健康診断	追加
検索 HUUUUUIJ [HU0329]	0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算	追加
検索 HUUUUUIJ HUU329] HU0367]	0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算 0 菌科衛生実地指導科	追加
検索 HU0001 (H00329] (H00367] (H00465] (H00465]	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 表歯調整 フッケイ・エデリ(損) 	追加
検索 ■ [H00001] ■ [H00329] ■ [H00329] ■ [H00357] ■ [H00815] ■ [H00853]	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導科 発歯調整 スタディモデル(模) ロ時様能種密検査 	追加
検索 HU00001J H00329] H00367J H00465J H00815J H00953J H00977J	 健康診断 つッ化物洗口指導加算 菌科衛生実地指導科 義歯調整 スタディモデル(模) 口腔機能精密検査 有床義歯唱嘴機能検査 	<u>追加</u> ^
検索 H000013 H00329] H00367] H00465] H00465] H00953] H00977] H00977] H00977]	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 首科衛生実地指導科 素歯調整 スタディモデル(模) 口腔機能精管検査 有床義歯咀嚼機能検査 	<u>追加</u>
検索 HU00001 H00329] H00329] H00465] H00465] H00815] H00953] H00953] H00953] H00953] H00953] H00953] H00953]	 健康診断 ウッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 表歯調整 スタディモデル(模) 口腔機能精密検査 百床義歯唱嵴機能検査 基本検査表 精密検査表 	<u>追加</u> ^
検索 H00029] (H00329] (H00329] (H00329] (H00367] (H00815] (H00953] (H00953] (H00953] (H00956]	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導科 義歯調整 スタディモデル(視) ロ腔機能精密検査 有床義歯咀嚼機能検査 有床表歯咀嚼機能検査 精密検査表 	追加

- [グループの作成]画面 で、[グループ名称] に「SPT/P重
 防」と入力します。
 ※グループ名称は任意
- 以下の処置を全て検索項目に追加します。
 ※検索項目の追加方法は、P5【検索設定手順】参照

[H01677] 200 歯周病安定期治療(1歯以上10歯未満)
[H01678] 250 歯周病安定期治療(10歯以上20歯未満)
[H01675] 350 歯周病安定期治療(20歯以上)
[H01695] 150 歯周病重症化予防治療(11歯以上10歯未満)
[H01696] 200 歯周病重症化予防治療(10歯以上20歯未満)
[H01697] 300 歯周病重症化予防治療(20歯以上)

3. 全ての項目が追加されたら [OK] をクリックします。

●「フッ化物歯面塗布処置・エナメル質初期う蝕管理加算」グループの作成

グループの作成		×
グループ名称	フッ素	
検索項目を指定 (H01550) (H01551) (H01552) (H00307)	してください 110 フッ化物歯面塗布処置(110 フッ化物歯面塗布処置(30 フッ化物歯面塗布処置(260 エナメル質初期う食管理	肖印余 C管理) 初期根面う食) 初期5食) 物算
検索		追加
 [H00001] [H00329] [H00367] [H00465] [H00815] [H00953] [H00977] [H01046] [H01056] 	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 表面調整 スタディモデル(模) 口腔機能精密検査 有床表面咀嚼機能検査 基本検査表 補密検査表 	~
ОК		キャンセル

- [グループの作成]画面 で、[グループ名称] に「**フッ素**」と 入力ます。
 ※グループ名称は任意
- 2. 以下の処置を全て検索項目に追加します。

[H01550] 110 フッ化物歯面塗布処置(C管理)
[H01551] 110 フッ化物歯面塗布処置(初期根面う蝕)
[H01552] 130 フッ化物歯面塗布処置(初期う蝕)
[H00307] 260 エナメル質初期う蝕管理加算

3. 全ての項目が追加されたら [OK] をクリックします。

●「歯科疾患管理料(口腔機能低下症/口腔機能発達不全症)・口腔機能管理料・小児口腔機能管理料」 グループの作成

!ご確認ください!

「口腔機能低下症」「口腔機能発達不全症」の場合に、<u>歯科疾患管理料と同時に「口腔機能管理料」または</u> 「小児口腔機能管理料」を必ず算定している場合に限って必要な設定です。 P1の「要確認」にて、「手順(A)のみ」となった場合は、この⑤作業をおこないます。 「手順(A) + (B)」となった場合は、⑤の作業はせず④に進んでください。

グループの作成		×
グループ名称	□腔機能管理	
検索項目を指定	してください	削除
[H00523] 1	00 山腔機能管理科 00 小児口腔機能管理料	
		1645
梗索		追加
[H00001]	0 健康診断	^
	0 フッ化物洗口指導加算	
	U 图科衛生美地指導科 0 善歩調整	
	○ 我困調達 0 スタディモデル(模)	
T (H00953)	 D D腔機能精密検査 	
(H00977]	0 有床義歯咀嚼機能検査	
🗐 [H01046]	0 基本検査表	
🗐 [H01056]	0 精密検査表	~
ОК		キャンセル

[グループの作成]画面 で、[グループ名称] に「**口腔機能** 管理」と入力ます。
 ※グループ名称は任意

[H00523] 100 口腔機能管理料 [H00522] 100 小児口腔機能管理料

- 2. 以下の処置を全て検索項目に追加します。
- 3. 全ての項目が追加されたら [OK] をクリックします。

–転記の注意
 届出書には ①歯管(口腔機能低下症/口腔機能発達不全症のみ)
 と ②口腔機能管理料 + 小児口腔機能管理料
 を合算した回数を
 記載する必要があります。
 グループ頻度表で集計されるのは ② の算定回数のみですが、
 両者を同時に算定されている前提ですので、
 集計された算定回数を「×2」とした数を転記してください。

④ 「歯科訪問診療料1・歯科訪問診療料2」 グループの作成

グループの作成			Х
グループ名称	訪問診療		
検索項目を指定 (H00401) (H09115) (H00402) (H09116)	<mark>Eしてください</mark> 100 歯科訪問診療料1 880 歯科訪問診療料1(20分 361 歯科訪問診療料2 253 歯科訪問診療料2(20分	削除 未満) 未満)	
検索		追加	
検索 □ [H00001]	0 健康診断	追加	
検索 (H00001) (H00329)	 0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算 	追加	^
検索 (H00001) (H00329) (H00367)	0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算 0 歯科衛生実地指導料	追加	^
検索 (H00001) (H00329) (H00367) (H00465)	0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算 0 歯科衛生実地指導科 0 義歯調整	追加	^
検索 ☐ [H00001] ☐ [H00329] ☐ [H00367] ☐ [H00465] ☐ [H00815] ☐ [H00815]	 健康診断 ワッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 表歯調整 スタディモデル(模) ロ防帯地転回(検査) 	追加	^
検索 (H00329) (H0037) (H00367) (H00367) (H00465) (H00953) (H00953)	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛主実地指導科 表面調整 スタディモデル(模) ロ腔機能精密検査 点 左右索の回機器的検索 	追加	^
検索 (H00001) (H00329) (H00367) (H00815) (H00815) (H00953) (H00977) (H01146)	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導科 義歯調整 スタディモデル(模) ロ腔機能精密検査 百床表歯咀嚼機能検査 	追加	^
検索 (H00329] (H00329] (H00329] (H00329] (H00815] (H00815] (H00953] (H00953] (H00953] (H00953] (H01056]	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 義歯調整 スタディモデル(模) ロ腔機能精密検査 有床表歯咀嚼機能検査 構密検査表 	追加	~
検索 (H00001) (H00329) (H00329) (H00329) (H00329) (H00465) (H00953) (H00953) (H00977) (H01046) (H01056)	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 義歯調整 スタディモデル(模) ロ腔機能精密検査 有床義歯咀嚼機能検査 基本検査表 精密検査表 	追加	~

- [グループの作成]画面 で、[グループ名称] に「訪問診療」 と入力ます。
 ※グループ名称は任意
- 2. 以下の処置を全て検索項目に追加します。

[H00401] 1100 歯科訪問診療料1
[H09115] 880 歯科訪問診療料1(20分未満)
[H00402] 361 歯科訪問診療料2
[H09116] 253 歯科訪問診療料2(20分未満)

3. 全ての項目が追加されたら [OK] をクリックします。

④「診療情報提供料(I)」グループの作成

			×
グループ名称	情報提供料		
検索項目を指す 🔒 [H08120]	宅してください 250 診療情報提供料(I)	削除	
検索		追加	
検索 🗍 [H00001]	0 健康診断	追加	^
検索 [H00001] [H00329]	0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算	追加	^
検索 (H00001) (H00329) (H00367)	0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算 0 歯科衛生実地指導料	追加	^
検索 (H00001) (H00329) (H00367) (H00465)	 0 健康診断 0 マッ化物洗口指導加算 0 歯科衛生実地指導料 0 義歯調整 	追加	^
検索 (H00329] (H00367] (H00465] (H00815] (H00815]	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 義歯調整 スタディモデル(複) スタディモデル(表) 	追加	^
検索 (H00329) (H00367) (H00465) (H00465) (H00815) (H00953)	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 義歯調整 スタディモデル(模) 口腔機能精密検査 本に素売四時期数約本 		^
検索 (H00001) (H00329) (H00367) (H00465) (H00815) (H00953) (H00977) (H00977)	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 義歯調整 スタディモデル(模) 口腔機能精密検査 本本査書 		^
検索 (H00329) (H00387) (H00387) (H00465) (H00815) (H00953) (H00977) (H00977) (H01046) (H01056)	 健康診断 フッ化物洗口指導加算 歯科衛生実地指導料 義歯調整 スタディモデル(模) ロ腔機能精密検査 「有床義歯咀嚼機能検査 幕本検査表 精密検査表 	<u>追加</u>	~
検索 (H00001) (H00329) (H00367) (H00465) (H00815) (H00953) (H00953) (H00977) (H01046) (H01056)	0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算 0 歯科衛生実地指導料 0 義歯調整 0 スタディモデル(模) 0 口腔検護精密改換査 0 有床義歯咀嚼機能検査 0 基本検査表 0 精密検査表	追加	*

- [グループの作成]画面 で、[グループ名称] に「情報提供料」と入力します。
 ※グループ名称は任意
- 2. 以下の処置を全て検索項目に追加します。

[H08120] 250 診療情報提供料(I)

3. 全ての項目が追加されたら [OK] をクリックします。

⊙ 「診療情報連携共有料」 グループの作成

バルー ノロバド 戸北			Х
グループ名称	連携共有料		
検索項目を指定	してください 20 診療情報連携共有料	削除	
検索		追加	
	 0 健康診断 0 フッ化物洗口指導加算 0 売利海佐宇地共道料 		^
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	∪ 困忖用主夫吧指等性		
(H00465) (H00815) (H00953) (H00977)	 0 義歯調整 0 スタディモデル(模) 0 口腔機能精密検査 0 有床義歯咀嚼機能検査 0 有床装歯咀嚼機能検査 		
 (H00465) (H00815) (H00953) (H00977) (H01046) (H01056) 	 3 義歯調整 ロタディモデル(模) ロ D腔機能精密検査 1 有床義歯咀嚼機能検査 3 基本検査表 1 精密検査表 		~

- [グループの作成]画面 で、[グループ名称] に「連携共有料」と入力します。
 ※グループ名称は任意
- 2. 以下の処置を全て検索項目に追加します。

[H00349] 120 診療情報連携共有料

3. 全ての項目が追加されたら [OK] をクリックします。



<STEP 2> 作成したグループごとの集計



計結果の出	H力先を選択して<	ださい	
			戻る
ブレビュー	白巾川	ファイル	終了
唰する作成	妃は、下記で変更	更してください	
作成日	令和 6年 5月 5	日 「作成日	日を印刷しない

- [保険処置グループ頻度表]画面 で、[期間を指定]を クリックし「集計期間」を "届出をおこなう月の前月から 1年間"に設定し[OK]をクリックします。
 ※期間設定例: 令和6年5月に届出を出す場合 「令和5年5月1日 ~ 令和6年4月30日」
- 「出力対象のグループ」に【STEP1】で作成した 6つの グループ名称が表示されていることを確認し、全ての グループ名称にチェックをつけます。
 - 注) 今回の作業以前に作成されているグループ名称が表示 されている場合は、今回作成したもの以外の名称の チェックを全て外してください。
- 期間・グループ名称のチェックが正しいことを確認し、
 その他のチェックを左図点線枠内のとおりに設定し [OK]
 をクリックします。
- [出力先を選択してください] 画面が表示されたら、[印刷] または[プレビュー] をクリックしてください。 作成したグループ名称の集計結果が表示されますので、そ れぞれの「算定回数」をご確認ください。

~ 手順(A)の作業は以上で終了です ~ 結果を1年間の実績として「口腔管理体制強化加算の施設基準に係る届出書添付書類」へ転記してください ※口腔機能管理グループのみ P3 の「転記の注意」をご確認ください※

┃集計手順(<mark>B</mark>)

P1の確認で「手順(A)+(B)」が必要となった場合のみ、この作業をおこなってください。







- [メインメニュー]より、[事務室業務]をクリック、[各種 帳票発行]より、[項目検索集計表]を選択します。
- 以前に項目検索集計を利用している場合は、検索項目の枠 内にすでに何らかの項目が表示されていることがあります が、すべて削除し左図のように空欄にしてください。 (項目をクリックし右上[削除]クリックで削除できます)
- 3. 項目リスト上側の「保険処置項目」をクリックし、「病名 項目」を選択します。
- 病名項目リストから、「口腔機能低下症」と「口腔機能発達 不全症」をそれぞれダブルクリックします。
 ※リストはアイウエオ順に並んでいます
- 5. 上部枠内に、「口腔機能低下症」と「口腔機能発達不全症」 の2項目が表示されたことを確認します。
- [期間を指定]をクリックし「集計期間」を"届出をおこなう 月の前月から1年間"に設定し [OK]をクリックします。
 ※期間設定例: 令和6年5月に届出を出す場合 「令和5年5月1日~ 令和6年4月30日」

- [出力先を選択してください]画面 が表示されたら、[プレ ビュー]をクリックし、印刷する場合は、画面左下の総 ページ数を確認後、プリンターに必要な用紙をセットし印 刷してください。
- リストには、「口腔機能低下症」と「口腔機能発達不全症」 病名が入力された患者が表示されますので、この内容を参 考に、歯管算定回数、口腔機能管理料、小児口腔機能管理 料の算定回数について記載内容をご検討ください。

~ 以上で作業は終了です ~

手順(A)の集計結果を1年間の実績として「口腔管理体制強化加算の施設基準に係る届出書添付書類」転記 および、手順(B)を参考に口腔機能管理に関する実績を記載してください